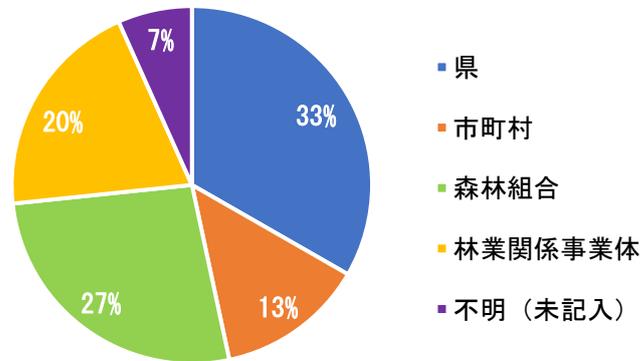


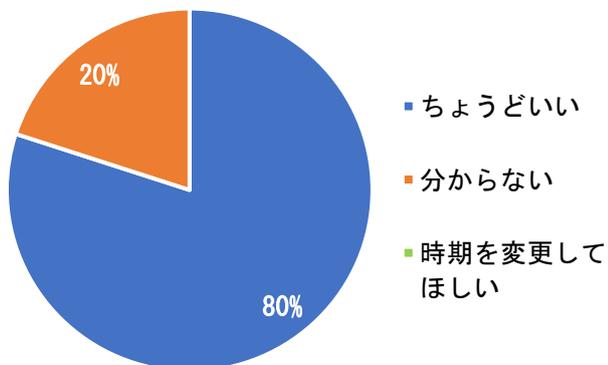
「令和5年度忌避剤散布勉強会」アンケート結果

■ アンケートにご協力いただいた参加者の所属

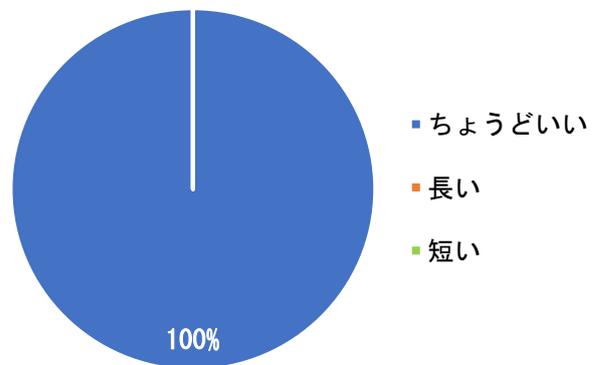


福島県職員が5名、市町村職員が2名、森林組合が4名、林業関係事業者が3名、不明（未記入）1名、計15名の方々からアンケートをいただきました。

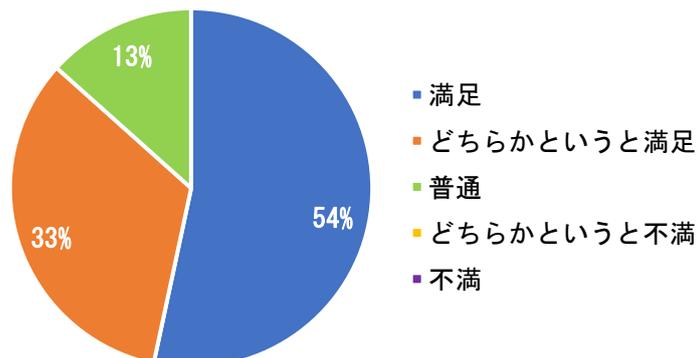
Q1 開催時期について



Q2 時間について



Q3 内容について



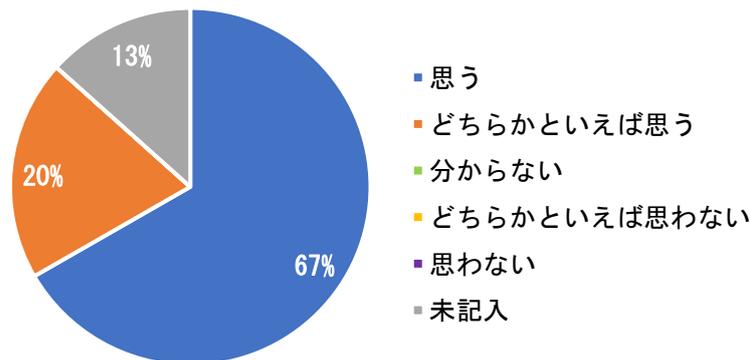
Q3-1 良かった点

- ・実技もあり分かりやすかった。
- ・実際に散布までの手順を学べたこと。
- ・実技があったので散布方法がイメージしやすかった。
- ・散布の実演に参加でき、方法により効果の違いが分かり、今後取り組みを行う際の参考になった。
- ・コニファーの散布について、条件など分かって良かった。
- ・細かい作業の内容まで教えてもらえて良かった。
- ・忌避剤の実物を見る機会がなく、取り扱いの知識もなかったので大変勉強になった。
- ・希釈方法や散布方法を知ることができてよかった。袋の処分方法もわかってよかった。

Q3-2 不満だった点

- ・林道状況に応じた車両選定、散布に適した服装等の案内が不足していたと思う。

Q4 次回同様の勉強会を開催する場合はまた参加したいと思いますか？



Q5 感想や意見、改善点等ございましたらご記入ください。

- ・参加できて大変良かった。
- ・実演も交えていて分かりやすかった。
- ・斜面でなく平地だったのでやりやすかった。
- ・勉強になった。今後も機会があったら参加したい。
- ・国有林の現地を見て良かった。また参加したいと思う。
- ・勉強会に参加させていただきありがたい。
- ・実験結果等があればなおよいと思う。
- ・忌避散布エリアからシカの活動範囲が変わることで新たな被害が他のエリアで発生する懸念がある。広域的な取り組みにより行動範囲を抑制していくことが必要かと思われる。
- ・今回は苦い薬についてだったが、辛い薬やオオカミの尿の話などの開発裏話など聞いてみたい。